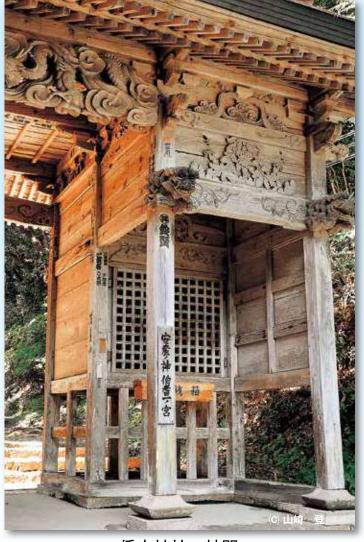
電業協会だけ



~倭文神社・神門~

第 31 号 令和4年5月

一般社団法人 鳥取県電業協会

TEL 0857-24-6062 FAX 0857-24-6231 E-mail tdkyokai@hal.ne.jp http://www.tdkyokai-hp.jp/



般社団法人 会 長 出 鳥取県電業協会 本 安 量

ご協力を賜 協 あげます。 か 会の事業活動に対し、 れましては、 会員および関係者の ŋ 心より Н 頃より当電業 感謝を申 皆様にお 格別の L

が表面化してきています。 遅 暗い影を落とす1年となりまし 態宣言とまん延防止等重点措置 ス感染症の感染拡大が、 に引き続き、 の発出を招き、 さて、 れなどさまざまな社会的 それに伴い、 令 和 3 新 型コロ 経済社会活動に 年 デジタル 度 は、 ナウ 緊急事 前 課題 化の Ź 年 ル 度

果となっています。 事 世界経済に追い打ちをかける結 侵攻等、 さらにロシアのウクライナ 持続可能 不安定な世界情勢が な開 発 目 軍

(SDGs) の達成」が、 環境問題と

> れないものとなってきました。 ŋ 社 エネルギーの活用を見据えて 一会的課題を解 特に今後は、 組みとして、 誰も 脱炭素化、 決 する重 が避 けて通 一要な 再 0 生 取

電設業界の新たなあり方に

取

ŋ

組んでいく必要があります。

標を掲げ、 県電業協会もこれに賛 指して」を標榜して と生きが 道府県協会が連携し行動する「夢 リスクへの的確な対応」 イノベーションの推進」「様々な と処遇改善」「新時代へ向けての 革の実現」「担い手の確保・ 本電設工業協会でも、「働き方改 していく所存です。 当協会が会員となっている いのある電設業界を目 本部・支部 お ŋ 同 及び各都 等の目 育成 鳥 取 Н

持続可能な成長を考えるうえ

応が求められる課題です。 続く鳥取県において、 える人材の育成は、 場 境 0) 多善や 人口 早急な対 次代を支 「減少が

ます。また、 育成を図っています。 けに技術研修会等を通じた人材 遺等の事業を継続的に行って 業高等学校への社会人講師の派 けのインターンシップ事業、 たって当協会では、 次代を担う人材の育成・ 会員の技術職員向 高校生向 確 保に 工 1

た。 を期待しています。 代の流れに後れを取らな 新の情報を共有することで、 吸い上げ、 をオンラインで開催いたしまし 和3年度の のと思われます。 時代を迎えても継続していくも 様式の流 るデジタル もに非接触、 コロナウイルス感染症拡大とと て再開しつつありますが、 経済社会活動が正常化に向 意見交換会を通じて、意見を れは、 課題を見いだし、 「県との意見交換会 化などの新しい生活 遠隔化を可能とす ウィズコロ 当協会も、 1 ナの 成 新 最 令 型 け

季のイルミネーション設置や鳥 当協会の他の事業としては、

> 取砂丘 するなどして、 ています。 備総合展示会の視察研修を実施 あらゆる情報を発信する する資機材、工具、 ています。また、電 域社会に対する奉仕活 新商品の紹介等、 一ロード清掃活動 業界発展に 電 気設 計 動」を など 設 測 は備に 業界 電 機 0) い努め 器等 気設 行 関 0

まのご繁栄とご健康を心より 援とご協力を賜りますようお願 ばならないと考えています。 思われますが、感染対策に い申し上げますとともに、 ス感染症の影響は多大であ 今後とも当電業協会発展 今年度も、 会員の皆様のさらなるご支 活動を継続していか 新 型コロ ナウ なけ つると 皆さ 配 1 0) お 慮 n ル





六十会員(委任状及び議決権工会員総数六十一会員の内工会員総数六十一会員の内工会員総数六十一会員の内定時会員総数六十一会員の内定時会員総会が令和三年五月定時会員に

から、 び日常の生活を送っていただ だいて、対策も勿論ですが、 ロナワクチンの接種が始ま 遂行してください。今後はコ 気を付けていただいて業務を で必要不可欠な業務で、コロ 事というのは、社会生活の中 けたらと思います。我々の仕 いただいて、業務の遂行、及 気持ちの中の危険度も上げて ていると思うのですが、今一 企業もそれなりの対策をされ なっておりません。皆さんの が、まだまだ収束の段には 言葉が飛び交うようになって に新型コロナウイルスという は「昨年の2月・3月くらい にはいきませんので、十分に ナ禍だからと言って止める訳 挨拶に立った岡本安量会長 危険レベルを上げていた 徐々にですが、良くなっ もう一年以上経ちます

られ、 積みです。働き方改革が始まって労 決し、令和三年度事業計画及び収支 告、収支決算の全議案を原案通り可 くお願い致します。」と挨拶した。 力をお願い致します。本日はよろし も皆様からのご意見や、ご理解ご協 使命だと思っておりますので、今後 を立てたりしていくのも我々協会の うようなことも念頭に入れて、 働時間や休日の規定等が法律で定め まだ時間はかかると思います。 て議事に入り、 てくると期待しておりますが、 この後、岡本会長を議長に選出し 我々がすべきこと、問題は山 4週8休、 令和二年度事業報 完全週休2日とい 対策

行使も含む)が出席。

行われた。 で表彰を受けた会員に祝金の贈呈がの表彰を受けた会員に祝金の贈呈がより、令和元年度に完成した県、 予算の報告があった。

導、行政機関との意見交換会など。おける耐震設計・施工マニュアルの特説及び電気設備工事・施工計画書の作成方法についての技術研修会、がランティア活動の推進、安全パトロールの実施、実業高校への実習指している。

講

は建築電気設備における耐震設計と施工上の要点について関連法規に基づきける施工計画書の作成手順、盛り込むべき内容について習得を行った。後期 習得を行った。 例年実施している技術研修で、 前期は、施主に提出する電気設備工事にお

> 場所 日時

鳥取市立南中学校新築(電

気) 工事

令和3年10月15日

金

両研修会共多くの会員の参加があり有意義な研修となった。

期研修会

気設備工事・施工計画書の作成方法 令和3年10月27日(水)

場 日

師 所 時 鳥取県立倉吉未来中心 株式会社 セミナールーム3 中電工

専任課長 技術本部 長岡 技術安全品質部 史浩 氏

参加者

後期研修会

建築電気設備における耐震設計 施工マニュアルの解説

鳥取県立倉吉未来中心 令和3年11月12日 (金)

場 日

小ホー j

技術本部 株式会社 中電工 技術センター

講

師



参加者

技術開発担当

網本

和也

氏







鳥取市立南中学校

場所 日時

場所 日時 湯梨浜町中央公民館泊分館 戸改善工事 県営住宅河北団地第一期住 改築工事 令和4年3月4日 施工会社 (電気設備) **有山﨑商会** (56 棟) 金 (電気 現場

施工会社



境港市民交流センター

場所 日時 境港市民交流センター 令和3年10月21日 木 新築

施工会社 岡田電工・中 工・斉木電気設備特定建設 工事(電気)現場 事共同企業体 電

県営住宅▶

河北団地

◀湯梨浜町中央 公民館泊分館



の見守り、

講

鳥取県専門工 **上事業団** 一体連絡協議会 事業

加点予定研修会の開催

となる令和3年の加点予定研修が左 記のとおり実施された。 格付における主観点数の加点の対象 鳥取県建設工事入札参加資格者の

同和問題分野

研修概要 超高齢者社会の現状と人権の捉え 人と人と



ら具体的に説明があった。 ラフを使用して、 て、図解やグ 日 令和3年7月16日 クイズを交えなが (金)

テーマ 超高齢社会の現実から高 齢者の人権を考える 大研修室

場

鳥取県立倉吉体育文化会

師 専任研究員 文化センター 公益社団法人鳥取県人権 中尾 和則 氏

参加者 内電業協会48名 17名

経営分野

は 働き方改革 「雇い方改

信用の向上に つながる。そ 企業の社会的 環境になれば より良い職場 人材の定着や ·」でもあり、



後の情報収集や労務管理に注意し 実現したいかを、 何を変えるか、どう変えるか、 ケーションを通じて考える事が必要 であると締めくくられた。 日 令和3年8月30日 職場でのコミュニ 月 何を

テー 7 知っておきたい「働き方 の実際 改革」と企業の労務管理

師 YOR INO 特定社会保険労務士

参

参加者 1 1 4 名

研修概要



のためには今

鳥取県立倉吉体育文化会 大研修室

社会保険労務士法人MO

講

(内電業協会49名) 三ツ國 全代 氏

続計画)等の CP(事業継 要な配慮やB て、法的に必 きこととし が取り組むべ に対して企業 等の自然災害 地震や豪雨



動画を使用して具体的に説明があっ での事例を交えながら、図解や写真、 日本豪雨等の近年発生した自然災害 の対応について、 住民が身近に出来る防災及び災害時 防災対策について、 東日本大震災や西 また家族や地域

テー 場 \exists 時 7 所 企業の危機管理や身近に 鳥取県立倉吉未来中心 令和3年9月22日(水) セミナールーム3

師 理事 日本防災士会鳥取県支部 応等について できる防災、災害時の対 米田 隆 氏

講

加者 97 名 (内電業協会41名)

研修概要

技術分野

研修概要

経営分野

過去の建設残 た自然災害、 で個人ができ 案、SDGs 土の崩落事 分類、202 1年に発生し 自然災害の



すことができる」という格言で締 けなわは後半戦にやってくる、 ント等について説明があり、最後に 生状況、 者の在留資格別業種、 くくられた。 人生100年時代となり、 ^直しのきかぬ人生であるが、 石綿被害、リスクアセスメ 労働災害の発 人生のた 見直 ヤヤ

講 テー 場 日 師 所 時 7 鳥取県立倉吉体育文化会 県支部 建設業災害防止協会鳥取 明日へ向かって 令和3年11月22日 大研修室 月

講師 162名 長尾 悦久 氏

内電業協会66名

参加者

1





















◇県立倉吉総合産業高等学校 社会人講師派遣 徒 電気科 電気科 倉吉総合産業高等学校 令和3年11月1日 2年生 製図室 26 名 月

場 日

講生 師 義 図作成、分岐回路の考え シンボルプロット、 住宅電気設備の設計概論 万等の実習指導 9会員 配線

中部支部会員

ントボックスを付けて、どのよ のかを考えて、そこからジョイ どこにどのような機器を付ける が、今回の製図は手順に沿って

誰が見ても分かる図面(製図) うな配線で結束するかを自分で ら製図を学ぶことは大切なんだ 作業に移ることが出来る。だか 文字は製図で使う文字に近づけ ないようにしっかり濃く塗り、 塗りつぶすところは塗り残しが を描く必要があると学びました。 考えて描く製図でした。そこで、 ている製図が基本となり、 おっしゃっていましたが、今やっ て描きました。電業協会の方も ことです。シンボルでは、黒く 描くことと文字をキレイに描く たことは、シンボルをキレイに だから今回の製図で私が意識し

《社会人講師派遣に対する生徒 の感想文の抜粋》

◇県立米子工業高等学校

場

所

米子工業高等学校

日

令和3年11月11日

木

なぞるだけの簡単な作業でした 製図の基礎を知ることができま ○県立倉吉総合産業高等学校 た。今までの授業の製図では 1~5時限までの製図で電気

生

徒

環境エネルギー科

2 年 生





ADがあるので今回の経験を生 かして頑張りたいと思いました。

講 師 西部支部会員 8 名

◇県立境港総合技術高等学校 日

時 所 令和3年12月14日 境港総合技術高等学校 火

場

徒 実習室 電気電子科 2年生 30 名

生

と判りました。3年生では、C



講 師 西部支部会員 6会員

○県立倉吉総合産業高等学校

電気工事以外の仕事もたくさ

ん行っておられ、

見ていてや

たいと思った。自分が見て、

《現場体験学習に対する生徒の

感想の抜粋》(一日就業体験

2 生徒の企業現場体験学習

◇県立鳥取工業高等学校

め中止 新型コロナウイルス感染防止のた

◇県立倉吉総合産業高等学校

日 生 電気科 2年生 令和3年12月2日 中部支部会員 9会員 23 名 木



他の会社の方とも一緒に仕事 も必要だと思った。 をすることが多いので会話力 だなと思った。

実際に現場を見て、VVFや も大変だった。 ている作業ができなくてとて 手袋はとても厚く、自分が思っ ることが分かった。高圧用の VVR等がたくさんあり、と ても苦労をして配線をしてい

電気工事の試験で行う方法と など勉強になった。 だり、道具の多さや使い分け は違ったやり方で被覆を剥い

うことを、作業されている姿 を見て感じた。 応することが大切であるとい その場に応じて臨機応変に対

実際の現場を見学し、学校の 知ることができた。 思っているよりも力仕事だと く重かった。現場での仕事は 分が思っているものより大き きた。現場で使うものは、自 実習との違いを知ることがで

自分たちが何気なく使ってい くるか分かった。 る電気がどのように送られて

したいです。

を持って仕事をされているの 人ひとりがすごくやりがい ◇県立境港総合技術高等学校 日 時

受 生 入 令和3年7月7日 西部支部会員 7会員 電気電子科 2年生 から9日(金)の3日間 15 名 水



《現場体験学習に対する生徒の 感想文の抜粋》

○県立境港総合技術高等学校 うございました。 は大変お世話になりありがと 先日のインターンシップで

ない事がたくさんあるという ております。 くださったお陰と深く感謝し 場の皆様が温かく受け入れて で、それを経験値として活か いろなアドバイスを頂いたの 事です。職場の方々からいろ 実際に現場に行かないと学べ ることができましたのも、職 今回の実習で学んだ事は、 三日間の実習を無事に終え

> を勉強にも活かし、一生懸命 頑張ろうと思っています。

今回の実習での経験

◇県立米子工業高等学校

受 生 \mathbb{H} 時 令和3年10月26日 西部支部会員 2年生 2名 生 6名、情報電子科 環境エネルギー科 電気科 2年生 から28日 (木) の3日間 11会員 計 24 名 2 年 16 名、



《現場体験学習に対する生徒の このたびのインターンシッ

○県立米子工業高等学校 感想文の抜粋〉 皆が考えながら出来ていた。)県立倉吉総合産業高等学校

力仕事ができて良かった。

がとうございました。

《福祉を考える会 閉会式のとき

の生徒の感想》

ご指導いただきありがとうご プでは、貴重な時間を割いて

思います。三日間本当にあり ことを学びました。その中で 合格できるように頑張ろうと れる事は出来ませんでしたが、 目は、電エナイフを使ったケー 験を通じて知りました。二つ 活で必要不可欠な事をこの体 の気持ちを考える。日々の生 える事などを知りました。人 なく使用する方の気持ちを考 作業で基本的作図方法だけで ことが無いパソコンを使った での作図です。学校では学ぶ つあります。一つ目はCAD も特に印象に残ったことがこ 業できるようになりました。 丁寧に教えていただき速く作 ナイフを使いました。中々慣 すが今回の体験で初めて電工 トリッパーを使っていたので フルカットです。 今ま で は ス 技能試験がありますので、 私はこの三日間で、多くの 十二月に第二種電気工事士

3 電気を通して福祉を 考える会

◇県立倉吉総合産業高等学校

立会指導 内生場 日 時 中部支部会員9名、教員 器具の点検、球替え、清掃 電気科 3年生 倉吉市灘手地区 (区内6戸 令和3年12月14日 7名、地区内民生委員3名 26 名







4 鳥工版デュアルシステム

皆がぼろぼろになりながらす

ごく頑張った。

地よい気持ちになった。 ないので喜んでもらえた。 高いところの掃除は普段でき 広くて掃除が大変だった。

心

◇県立鳥取工業高等学校 時 令和3年5月6日(木)か

電気科 3年生 ら7月15日(木) 東部支部会員 2会員 5 名 計 8 回





5 分野別進路ガイダンス

◇鳥取工業高等学校

日

場 時 令和3年10月22日 鳥取工業高等学校 室等 (金) 各教

対象者 師 東部支部会員 1年生、2年生のうち電 気工事に関心のある生徒 及び希望する保護者 2 名

講

出

照明器具の設計金額の再確認

県との意見交換会

県と電業協会の工事担当者の意見交換会

開催されました。 を提出し、県と電業協会の工事担当 者同士の意見交換会がオンラインで 県の営繕工事に対して要望意見等

開催方法 日 時 WEB形式(Zoomを 令和3年10月20日 (水) 13時30分~

席 者 査課1名、本庁・出先機 使用)による 営繕課7名、工事検

関営繕担当6名、 6 名

電業協

- 工事書類の作成について

がオンラインで開催されました。

て要望意見等を提出し、意見交換会

県の営繕工事(電気設備)に対し

- 中性線欠相事例と対策について
- 子メータ等に関すること





協会からの議題

意見交換会項目

工事成績について

書類でのやりとりの書式について

設計者と施工者の相違について

工事の完成引渡時に監督員に提出

する工事完成検査受検書類の提出

県からの議題

- 監督員による工事書類確認・指導 について

開催方法 日 時 WEB形式(Zoomを 令和3年11月5日(金)

13時30分~

席 者 県 営繕課9名、工事検 使用)による

出

査課1名、電業協会 5

名

意見交換会項目

協会からの議題

改修工事における施工の制約条件 県の各種施設よりの依頼について 工事書類の簡素化に関する工事検 査課との認識共有について

県営繕課からの議題

による予算の割増について

- ・インターンシップと資格取得補助 金について
- 建設キャリアアップシステムにつ

いて

県営繕課との意見交換会

いて 資材の値上がりと納期の遅れにつ



ボランテギア活動の実績

イルミネーションの設置

東部支部

設置場所 鳥取市瓦町 ロータリー中央植栽帯部分

設置期間 令和3年11月29日から

令和4年1月17日まで

点灯期間 令和3年11月29日から

令和3年12月30日まで

点灯時間 期間中毎日 16時から22時まで



中部支部

設置場所 倉吉交流プラザ

西側外壁周辺

設置期間 令和3年10月30日から

令和4年1月15日

点灯期間 令和3年11月12日から

令和4年1月15日まで

点灯時間 期間中毎日 17時30分から22時まで



設置作業



点灯式

西部支部

設置場所 米子市文化ホール前広場

米子市公会堂前広場

米子コンベンションセンター

ル・ポルト前テラス

設置期間 令和3年11月6日から

令和4年4月2日まで

点灯期間 令和3年12月3日から

令和4年1月31日まで (米子市文化ホール)

令和3年12月3日から

令和4年1月31日まで

(米子市公会堂)

令和3年12月1日から

令和4年1月31日まで

(米子コンベンションセンター)

点灯時間 期間中毎日 17時から22時まで





感謝状 (米子市文化財団より)

■ 鳥取砂丘ロード清掃活動

鳥取砂丘こどもの国前の市道のゴミ拾い、除草、 道路側溝の清掃を行った。

日 時 令和3年6月22日(火) 令和3年10月6日(水)

対象 鳥取砂丘こどもの国前の市道

参加者 東部支部会員





順位	氏	名	OUT	IN	グロス	HCP	ネット
1	高塚	康治	43	40	83	12.0	71.0
2	道前	正志	44	42	86	14.4	71.6
3	岡本	安量	44	42	86	12.0	74.0
4	祖母名	公公治	45	44	89	14.4	74.6
5	原田	淳士	49	48	97	21.6	75.4
6	奥本	啓介	48	42	90	14.4	75.6
7	池本	喜衛	46	43	89	13.2	75.8
8	角	正夫	59	53	112	36.0	76.0
9	細田	武明	44	50	94	18.0	76.0
10	金山	福雄	44	49	93	16.8	76.2
11	片山	良孝	45	47	92	15.6	76.4
12	門脇	賢任	52	42	94	15.6	78.4
13	神谷	丈清	42	45	87	8.4	78.6
14	安達	幸一	53	51	104	25.2	78.8
15	妹尾	健一	49	47	96	16.8	79.2
16	宇佐見		54	51	105	25.2	79.8
17	新宮	秀行	44	46	90	9.6	80.4
18	中村	吉男	55	57	112	31.2	80.8
19	鳥橋	祐二	54	58	112	31.2	80.8
20	斉木	健之	49	62	111	30.0	81.0
21	長田	昭人	53	63	116	34.8	81.2
22	竹歳	公彦	53	53	106	24.0	82.0
23	奥山	一範	56	62	118	36.0	82.0
24	宮脇	大樹	59	58	117	34.8	82.2
25	小村	浩二	52	51	103	20.4	82.6
26	荒木里		63	56	119	36.0	83.0
27	河津	進	55	62	117	33.6	83.4
28	寺地	建	62	53	115	28.8	86.2
29	金山	明史	66	58	124	36.0	88.0
30	杉山	広義	65	64	129	36.0	93.0
31	笹尾	隆治	65	59	124	30.0	94.0
32	濵田	修	71	64	135	36.0	99.0
33	山下	誉議	65	72	137	36.0	101.0
34	佐々オ		72	72	144	36.0	108.0
35	岡田	学	70	78	148	36.0	112.0



第31回親睦ゴルフ大会が令和3年10月6日(水)大山アークカントリークラブにおいて、正会員、賛助会員35名の参加で開催されました。

今年は高塚康治氏 (㈱富士オートメーション) が優勝 されました。

善戦奮闘の結果は、左表のとおりです。

鳥取市長。表彰、、

【工事名】

用瀬町総合支所耐震補強及び大規模改修・増築(電気)工事

【工事場所】

鳥取市用瀬町用瀬地内

【施工会社】

北陽電業有限会社







件

紹

介

米子市長 表彰~、

【工事名】

福米西小学校教室棟ほか増築電気設備工事

【工事場所】

米子市西福原八丁目 16番62号

【施工会社】

株式会社ホクシン







・般社団法人日本電設工業協会主催の事業

電設工業展視察研修 (開催中止)

一般社団法人日本電設工業協会主催の第69回電設工業展が5月26日(水)から28日(金)の3日間に渡 りインテックス大阪で開催される予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大のため開催中止となりま した。

そのため、26日、27日の2日間の日程で計画していた当協会の会員による電設工業展の視察研修は開催 中止となりました。

(開催中止) 般社団法人日本電設工業協会 会員大会

一般社団法人日本電設工業協会主催の令和3年度会員大会は、九州支部担当で、令和3年10月14日(木) に熊本県熊本市で開催される予定でしたが、新型コロナウイルスの感染防止のため開催中止となりました。

参加会員

11会員

け入れ 導並びにインターンシップの受 日 鳥工版デュアルシステム 時

(4) 地元実業高校生徒への実習指

要請

電業協会 3名 智頭町、岩美町 配布先

鳥取市、八頭町、若桜町

5

令和3年12月22日(水)

会員名簿の配布及び分離発注の要請

講

師

電業協会

2 名

及び分離発注の要請

令和3年5月6日 から7月15日 木 (木 場

所

瓦町

ロータリー

中 央 22時まで

時

から

30日

植樹帯部分

生

徒

電気科 計 8 回

3年生

5 名

ア 点灯時間 点灯期間 \exists 令和3年11月29日から 令和4年1月17日まで 令和3年11月29日か 期間中毎日 まで ら令和3年12月 16

ボランティア活動の推進

イルミネーションの設置

部支 部

(1) 月例協議会の開催 月例会 12回開催

2 H 安全パトロールの実施 令和3年10月15日

施工会社 シグマ電気㈱ 鳥取市立南中学校新築 (電気) 工事 現場

(3) 行政官庁への会員名簿の配布 (金) 対象者 場 日 時 鳥取工業高等学校

各

教室等 1年生、2年生のうち 生徒及び希望する保護 電気工事に関心のある

路ガイダンス」の実施 鳥取工業高等学校「分野 止のため中止 新型コロナウイルス感染防 令和3年10月22日(金) 別進

現場体験学習(インターンシッ 受 鳥取工業高等学校生徒の 入 2会員 企業

6 7

企業内人権問題合同研修会の開催

(ア) 日 ド清掃) アダプト制度活動 時 令和3年6月22日(火) (砂丘口

所 鳥取砂丘こどもの国 前の市道

参加者 内 容 34会員(39名) 市道沿線のゴミ拾 い、除草、側溝の清掃

イ) 日 場 時 鳥取砂丘こどもの国 前の市道 令和3年10月6日(水)

市道沿線のゴミ拾 い、除草、 側溝の清

イ

内

容

参加者 34 会 員 (39 名

場 \exists 所 時 令和3年12月28日まで 料、講義DVDによ 各事業所にて講義資 に実施

テーマ なぜ女性差別問題が 起きるのでしょうか る自主開催

参加者

35会員



2 部

の要請

立会指導

会員9名、

電気科担

当教員7名、地区内

(1) 月例協議会の開催

月例会 12回開催

2 安全パトロールの実施

湯梨浜町中央公民館 令和3年9月3日(金) 泊分館改築工事 (電

参加会員 施工会社 気設備) 現場 9会員 **街山﨑商会**

現 日 県営住宅河北団地第 令和4年3月4日(金) 56棟) (電気設備 期住戸改善工事

施工会社 現場 新陽電気㈱

参加会員

9会員

(3) 行政官庁への会員名簿の配布 及び分離発注の要請

の要請 配布先 \exists 会員名簿の配布及び分離発注 会員名簿の配布及び分離発注 時 倉吉市長、三朝町、湯 令和3年7月6日(火) 梨浜町各町長

配布先 の要請 日 会員名簿の配布及び分離発注 北栄町長 令和3年7月7日(水)

> 〔4〕地元実業高校生徒への実習指導 配布先 日 時 琴浦町長

並びにインターンシップの受け入

場 日 会人講師派遣 倉吉総合産業高等学校への社 所 電気科 令和3年11月1日(月) 倉吉総合産業高等学校 製図室

講生 徒 住宅電気設備の設計概 電気科 2年生 26 名

師 シンボルプロット、 会員9名 線図作成、分岐回路の 考え方等の実習指導 配

シップ) 企業現場体験学習(インターン 倉吉総合産業高等学校生徒の

場

H (倉吉総合産業高等学校) 電気を通して福祉を考える会 時 9会員 電気科 2年生 23名 令和3年12月2日(木)

場 内 生 所 容 徒 電気科 <u>6</u>戸 倉吉市灘手地区(区内 器具の点検、 3 年 生 球替え、 36 名

令和3年12月14日(火)

令和3年7月8日(木

(工事部門) 実技指導

高校生ものづくりコンテスト

民生委員3名

新型コロナウイルス感染拡大

(5) ボランティア活動の推進

のため中止

イルミネーションの設置 日 点灯期間 時 令和3年10月30日から 令和4年1月15日まで 令和3年11月12日か まで ら令和4年1月15日

作成メンバー 会員9名、倉吉 点灯時間 所 外壁周辺 倉吉交流プラザ 期間中毎日17時30分 産生徒代表をまじえ 実施した。 石田倉吉市長、倉総 11月12日の点灯式に から22時まで 総合産業高等学 西側

(6) 行政機関等との意見交換会の開催

生徒28名

教員5名、

ため中止 新型コロナウイルス感染拡大の

3 西

(1) 月例協議会の開催 部支

2 安全パトロールの実施

月例会

10回開催

現 日 境港市民交流センター新 令和3年10月21日 築工事(電気)現場 岡田電工・中電工・斉 木電気設備特定建設工 (木

参加会員 10会員

事共同企業体

(3) 行政官庁への会員名簿の配布 及び分離発注の要請

会員名簿の配布及び分離発注の要請 配布先 日 西部総合事務所及び日 令和3年10月14日(木) 域行政管理組合、米子 局西部事務所、西部広 野振興センター、企業 南部町、日野町、

配布者 西部支部役員 管理組合 水道局、境港市、 4 名 境港

町、日吉津村、米子市

江府町、伯耆町、

大山

日

時

令和3年11月11日(木)

(4) 地元実業高校生徒への実習指 導並びにインターンシップの受

> H ンシップ) 企業現場体験学習(インター 境港総合技術高等学校生徒

令和3年7月7日(水) から9日(金)

徒 電気電子 2 年

生 15 名 生.

受 入 7会員

シップ) 業現場体験学習(インターン 米子工業高等学校生徒への企

日 時 令和3年10月26日(火) から28日 (木) の3日

徒 子科 電気科 2年生 2年生 6名、情報電 名、環境エネルギー科電気科 2年生 16 2 年 生 2 名

生

11会員 計 24 名

場

会人講師派遣 受 米子工業高等学校生徒への社

生 場 所 徒 環境エネルギー 米子工業高等学校 科 会 2

境港総合技術高等学校生徒 師 8 名 年生

場 日 の社会人講師派遣 境港総合技術高等学校 令和3年12月14日(火)

の 3 日 講 師 6 名

(5) ボランティア活動の推進

イルミネーションの設置 点灯期間 令和3年11月6日から 令和4年4月2日まで 12月3日から1月31 ホール) 日まで(米子市文化

12月3日から1月31 12月1日から1月31 日まで(米子市公会 日まで(米子コンベ

点灯時間 期間中毎日17時から 22時まで ンションセンター)

所 米子コンベンションセ 米子市文化ホール前広場 米子市公会堂前広場 ンター ル・ポルト前

(6) 行政機関等との意見交換会の開催

テラス

協会との合同) 出席者 日 米子市との意見交換会 令和3年11月9日 米子市都市整備部営繕課 米子市役所 (管工事業 火

同課長補佐兼設備担

30 名 電気電子科 実習室 2 年 生

当課長補佐、

スポーツ振

同課長補佐兼契約担

当課長補佐、

契約検査課

生 徒

長補佐 興課スポーツ振興担当課 会会員5名 各団体役員 (うち電業協

(7) 鳥取県「コミュニティスクール 推進研修会」兼「地域学校協働 活動研究会」の受講

※令和4年度から米子工業高等学 制度(CS)に学校運営協議会 校で導入される学校運営協議会 画の視聴による受講 研修会(YouTube講義動 委員として参加するための事前

受講者 H 西部支部長 令和3年12月20日(月)



施 紹



工事名

鳥取市立南中学校管理・特別教室棟(工事名) 増築・管理棟改修(電気)工事

規 模) 管理・特別教室棟増築、管理棟改修及び撤去に伴う幹線、動力、電灯、コンセント設 備、及び各種弱電設備の新設、改修、撤去 (施工会社)

施工会社 シグマ電気株式会社



八頭消防署智頭出張所新築(電気)

規

模) RC造 1階建 605.9㎡ 株式会社吉備総合電設



倉吉未来中心特定天井耐震対策工事 (電気設備)

GENERA

4

大ホール、大ホールホワイエ、小ホール

LED照明更新、非常照明更新、火災報知設備落下防止ワイヤー取り付けなど

施工会社 有限会社 山﨑商会



(工事名) 江府町総合健康福祉センター発電機 設備設置等工事

模) ガス発電機 125KVA 新設 LED照明更新

(施工会社) 株式会社 中電工

工事名 淀江・宇田川こども園(仮称) 新築電気設備工事

規 鉄骨造 平屋建 1,427.62m 本体棟(こども園、子育て支援)、 外倉庫棟、駐輪・駐車棟他

施工会社)美保テクノス株式会社

西部支部

中部支部